

さいたま市長メッセージ（令和4年9月6日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

本市の新型コロナウイルスの感染状況については、9月5日発表分までの1週間で、7,651名の新規陽性者が確認されました。7月下旬から8月上旬にかけてのピーク以降、陽性者数は緩やかに減少してはいるものの、いまだ第6波のピークの人数と同等で、死亡者数も多いことなどから、予断を許さない状況が続いています。

直近の新型コロナワクチンの接種率は、3回目は70%を超え、4回目の対象者のうち、60歳以上の方は今週中に60%を超える見込みです。

また、オミクロン株に対応したワクチンの接種を今月中にも開始できるよう準備を進めています。対象者や接種間隔など、現在国で審議中ですが、市民の皆様が安心して接種を受けられるように体制を整えてまいります。詳細については決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

併せて、国では、新型コロナウイルスの取扱いについて、今後を見据えた検討を始めています。本市としても、国の動向に注意を払いながら、県と密に連携し、対応を進めていきます。

これから、秋の行楽シーズンを迎え、人と人との接触が増えることが想定されます。改めて3密の回避や、手指消毒、マスクの適切な着用といった基本的感染防止策に加えて、体調が悪い場合は、外出しないようお願いいたします。

本市は、皆様にもっとも近い基礎自治体として、第7波を乗り越えることに、全力で対応していきます。

新規陽性者数が少しずつ減少している今だからこそ、一丸となって、ともに乗り越えていきましょう。